

<b>第3回農林公園見直しに関する懇談会議事録</b>	
日 時	平成16年6月4日(金)午後3時~
場 所	市役所 14A会議室
出席者	委員側(12名): 藤本委員, 井熊委員, 山田委員, 増田委員, 大平委員, 菅野委員, 大塚委員, 山口委員, 高橋委員, 鈴木委員, 伊澤委員(代理), 床井委員
事務局	農務部長 他8名
発 言 要 旨	
	<p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員紹介(今回欠席者)</li> <li>・ 会長あいさつ</li> </ul> <p>2 議題</p> <p>(1) 農林公園の見直しの方向性</p> <p>(2) その他</p> <p style="text-align: center;">事務局から, 資料に基づき説明</p> <p style="text-align: center;">- 説明後 意見交換 -</p>
会 長	全体的に今まで出していた意見を踏まえて資料はかなり整理されていますが, 更に建設的な意見をいただければと思います。
井熊委員	他都市の農業公園の入場者数を見ると, 維持できているところが無くてだんだん数字が減っている気がします。ろまんちっく村はそんなに悪いわけではなく健闘している方だと思いますが, 他のあるところのリニューアルの為に投資や入場者を維持する為の例で分かるころがあれば教えていただきたいのですが。
事務局	大分の農業公園は昭和46年の開設で, 平成13年のリニューアルオープン時にお金を相当かけて施設整備をしたと聞いています。
事務局	淡路島は, 当初は昭和60年にオープンして平成13年にリニューアルをしました。堺と伊賀については当初から変わらないです。
会 長	リニューアルしても離れていくんですね。
山田委員	基本的な事の再確認ですが, 農林公園という名前でも公園・公共施設というより茂木の道の駅のように農業振興のための施設と捉えるべきなのではないでしょうか。公益性と収益性のバランスがどうなるのか気になって議論も堂々巡りになってしまいます。大きな財政負担を改善するために, もっと収益が上がる方向で根本的に変えたいという課題提起なのか, そ

	<p>れとも公共性を重視しながら収益性も含めてアウトソース（外部委託）をして何かをしていこうとしているのか。私自身宇都宮市民という立場で考えると、このまま続けたら財政負担が膨らんで大変なので、民間活力で財政負担を減らすという事であれば、財政負担をこのまま雪だるま式に膨らんでいくのを見過ごしてはいけないという認識を持ちます。しかし、収益的な要素はあるが、公園という公共施設を民間で全てやって良いのか疑問が出ます。そもそも農林公園と名がついている施設のベースになるのはどういうところなのでしょう。</p>
事務局	<p>これだけの規模なので、一つの目的でなく複合的な機能と性格を持った公園で、一つは農林業振興、市民の余暇活動、憩いの場という公的な目的。もう一つは年間100万人という宇都宮を代表する大型観光・集客施設の二つの側面を持つ施設と考えています。農水省の補助事業を入れ、農をテーマとした公園、目的としては農林業振興が掲げてあります。青空市等による年間3億円の売上げもあるので地域農林業の振興にも役立っています。二つの機能と目的を備えた施設と考えています。</p>
大平委員	<p>伊賀の里モクモク手作りファームは入場者が他と比べて減りが少ない。理由としては敷地が11haと非常に狭いので施設が集約されていて、手作りの体験館、体験学習、学習牧場等来られる方が体験できる施設が入場者数を集める一つの目的だろうと思ったのですが、農事組合法人がやっているのでもうしたら収益が上げられるかもわかっていると思います。農林公園の奥のほうに新たな施設を民間活用して整備するにしても、46haの敷地が大きく分断されているので、新しいものを作っても工夫をして、淡路ファームさんや年間20万人程減っているハーベストの丘さんの二の舞にならないようにしなければなりません。入場者数が一つの目安なので工夫しないと今後課題を残してしまうと思います。民間にお願いするのであればこの辺の検討が必要じゃないかと思えます。</p>
高橋委員	<p>去年のペリテライブは民間ですか。何人くらい来たのですか。</p>
事務局	<p>民間です。屋外ロックコンサートという事で5,500人です。</p>
高橋委員	<p>この時は会場をお貸ししたのですか。</p>
事務局	<p>FM 栃木レディオベリーが主催でろまんちっく村が貸しました。</p>
高橋委員	<p>駐車場に苦慮されていたとか。</p>
事務局	<p>そうですね。駐車場は1,100台ですから足りなかった部分もあると思います。</p>
山口委員	<p>山田さんの質問で複合施設というのは分かりました。一つの的にしぼって全体的に動いてきたのではないので困ってらっしゃるのではないかと思います。他の公園の例も見せていただきましたが、赤字云々はともかくどこだったら比較的宇都宮市のイメージに合うのでしょうか。農業部門が入るのでモクモクは比較的理想的だと思われそうですが、民間に委託するにしても何かの的にしぼれるのであれば教えて下さい。</p>
事務局	<p>足りない三つの機能に、「食と農という事で加工体験、農業体験」と、「花、水、生き物とのふれあい」、「遊機能」があります。淡路、堺、モクモクファームでも手作りのパン等の加工体験がメインになっています。このような足りない機能を備えられれば、魅力がアップできるのではないかと思います。</p>
山口委員	<p>すると民間がそういったものも含めて地元の農家の収入が間接的でも直接的でも上が</p>

<p>事務局</p>	<p>れば理想的という考えですね。懇談会なので経営の方向云々まではつめられません、最初の頃によく出てきた人的な不足等についてはよくお分かりになっていると解釈すれば、ここをどうするかとなると民間のアイデアを入れていかないと現実にはなかなか難しい話です。そうするといきなり委託というのもいいのかどうかは分かりませんが、民間と係わらなければなかなか上手くやっていけない。他の農業公園も多分同じ状況だと思います。第3セクターに委託というかたちではなく民間の能力を入れなければいけないのはイメージ的には分かっていると思いますので、懇談会の中で方向付けして話が前に進むのか。自助努力をするにしても民間活用をしていかなければならないとは思いますが、自助努力をしようという話になるのか。</p>
<p>山田委員</p>	<p>懇談会のご意見を尊重し、今後どのような方法があるか検討していかなければならないと考えています。</p> <p>民間ベースで見た時に、公共性であるとか色々な規制の中で公園に相応しい規制等もあると思いますが、公園と名がついているけれども農業振興施設という事で割と柔軟に出来るのでしょうか。法律的なことも含めてどの程度の事が出来るのかが、民間がろまんちっく村に係わってやっていこうとした時のポイントになってくると思います。単純に(株)ろまんちっく村の委託業務を受けるという事ではなく、農林公園全体を見直せないかという課題認識であり、この懇談会の枠組みだと捉えますと、ろまんちっく村の性格、農林公園の性格がどうなのか気になります。色々な性格を持っているという事ですが、観光資源として捉えて観光施設としての事業の取り組み方もありますし、市民の憩いという事で遊戯施設、テーマパーク的なもので外部のお客さんと呼んでくる事を考えるのか、住民を中心とした人をお客さんとするのかという違いだと思いますが、そういう捉え方がある。宇都宮で実現するかどうかはともかく、最近では六本木ヒルズのように地域の再開発の拠点として捉えて取り組む事業者の方もいらっしゃる。色々な選択の中でこの施設が民間サイドとして取り組むにあたりネックになるものがあるのかが一番気になるところです。民間側がどうできるか、市民側からしても公共財産なのになぜそういう使い方をするのかという事にもなると思います。根本的なベースが分からないので、どう考えていけば良いのか堂々巡りになってしまう。その辺はどうなのでしょう。</p>
<p>事務局</p>	<p>法的な規制や制約の話だと思いますが、奥のゾーンはほとんど施設がありませんので農林公園の目的に沿ったものであれば規制や制約は特にありません。手前の既存施設は補助施設がいくつかあるので、躯体は残して農林公園の主旨と目的に沿った使用が求められます。横須賀市の様に都市公園であっても民間の力が入る時代だと思います。</p>
<p>井熊委員</p>	<p>民間委託の方向性はあると思いますが、第3セクターを残したまま民間に委託すると両方にコストがかかるので、解散するとか、簡単な事務だけという形に縮小するかメリハリの利いた事をしないと無駄なお金が出てしまうことになる。3セクとの関係をどうしていくのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今のところではまだ考えていませんが、当然今後そういった事に対してどうするのか、どちらがいいのか選択を迫られることになると思います。</p>
<p>山口委員</p>	<p>逆に第3セクターをばっさり切るといふか、施設管理をするだけに縮小する事ができる</p>

事務局	<p>のでしょうか。民間に運営はほとんど全部任せて統合して商売になるかですね。</p> <p>基本的には施設管理と事業運営，事業経営は一体だと思っておりますが，指定管理者というのは施設の管理も含めて全体の事業経営をやっていくものでそれが一番効率的ですが，3セクの活用の仕方，あり方等今後の課題ですので十分考える必要があると思います。</p>
山口委員	<p>3セクを残したまま民間に委託するとなると，船頭が2人も3人もいる事になってしまいますが，こういう考え方は可能でしょうか。山田先生は，どこまでできるかの範疇で民間的に受けられる可能性があるのかという事をお聞きしたいのかなと思います。今の時点で判断は出来ないと思いますが，やるとすれば船頭を1人にして出発しないと大変だと思います。</p>
増田委員	<p>伊賀のモクモクファームは，広さが他のところの3分の1から4分の1と狭いが，入場者は減っておらず売上げも増えている。これは注目すべき点です。案内も他のところがカラフルで立派なのに対して単純で，中を見ても手作り体験が非常に多いし，敷地いっぱい使っている。運営主体が他のところは県や市の第3セクターですが，ここは農事組合です。後は先程話に出た人員削減で，正社員でなくバイト等を大幅に減らすという事は民間でもよく取る手法ですが，中身を良くする為にはむしろパートやバイトを増やす事が必要で，正社員を減らせないのは第3セクターや官のやる限界が出ている気がします。改善策が出ているが，こういうものはとっくにやっているはずで，何もやっていないという事は，第3セクターや官がやる限界です。運営は民にまかせて，官，第3セクターは不動産屋というような思い切った手を打たないと改善にならないような気がします。</p>
菅野委員	<p>同じような意見ですが，四季の森や保全樹林も含め既存施設はいじらずにこのまま運営をしていく。新たな施設整備に民の力を借りるといっても，この程度の中で民が受けるかといったら魅力の無い空間だと思います。すると，皆さんの言うように既存施設を含めて全て見直しをかけて，民間のアイデアをもらう方向じゃないと上手くいかないと思います。</p>
増田委員	<p>農林公園は，当初のコンセプトをひきずっているのではないのでしょうか。これは駄目だということが分かったのだから，このコンセプトから離れなければいけない。商売で言えば，市場を見て今のお客さんが要望しているもの，伊賀の里がうけている理由を分析して作りかえれば，今挙げてある改善策でなく別の改善策が出てくる。定説からの発想ではなく，新たな見方やターゲットは何なのか等お客さんから発想して改善するとそんなに難しい問題ではないと思います。</p>
会長	<p>今の意見と関連して農林省の補助事業という事ですが，遊園地的なものへのニーズがあるという事でそういう転換の仕方は可能なのでしょうか。モクモク手作りファームの施設そのものは大体全部農水省の事業でできる中身ですが，そう考えたときにどうなるのか。</p>
事務局	<p>この例にあるようなものであれば十分大丈夫だと思います。</p>
会長	<p>こういう参考事例の詳しい情報は調べになっているのですか。</p>
事務局	<p>全国に照会して収集しているものもあります。</p>
会長	<p>モクモクファームが比較的安定している理由，経営法人がサービス精神でやっているソフト事業，他の施設で言えばリニューアルしたにもかかわらず減ってくるというのは一時</p>

事務局	<p>的な減少なのか等その数値の理由は分からないですか。</p>
事務局	<p>モクモクファームは全国の成功事例で、全国から会員を募って注文を取り、ハムや食材などの手作り品を定期的に販売する契約販売をしています。インターネット等の利用をしてユニークな取組みをしていると思います。数字で言いますと売上げが 25 億ほどありますが、そのうち会員への通信販売等が約半分の 10 億で、公園内での販売が約半分の 11 億になっています。</p>
会長	<p>そういったものも含めて中身が見えない。我々が検討する時に数字の持つ意味が伝わってこないところがあります。</p>
増田委員	<p>会長が言ったような中身が分かったところで技術的なことは言えない。モクモク以外のパンフレットを見ると、遊びの方も池や山、羊の牧場、ユウカリ園、果樹園などの農水省の意向に沿った補助的なものが多いですが、モクモクファームにはほとんど無い。農事組合法人ゆえに必死になって稼ごうと発想しているからお客さんが離れず、減らないんだと思います。公共的なものは必要なのであっても良いが、赤字では困るというものについては別個にして、民の活力、民の知恵でやらないと発想が違うからいつまでも改善されない気がします。例えば四季の森は貴重で動かさないから駄目というのではなく、活用まで含めて考えればいくらでも出来ると思います。クラインガルテンもこの間の報告では足りないという事でしたが、年間いくらか分かりませんが採算をあわせるのは無茶な話で、土地のほうが高い事になってしまう。法人であればそういう事は出来ない。目的が何かで公共的な儲からなくて良いものは分けて考えないと、改善しようにも案の出しようが無いのではないかと。採算を合わせるのが主体なのであれば、報告書を見ても 3 セクや官では無理だと分かっているので思い切って分けて半分民に任せるという事は出来ないのでしょうか。</p>
事務局	<p>公的な部分と民的に収益を上げられる部分については、横須賀の BOT、BTO で公がやるものと民がやるものが一体となって集客性が生まれるものもありますので、官と民の役割分担を含めてお互いの共同事業で出来れば住み分けは可能な気がします。四季の森や保全樹林については、足を運んでもらえるような活用策があればそれが望ましいと考えています。</p>
会長	<p>既存施設の扱いはどうですか。</p>
事務局	<p>フラワードームについては全面的に改修して、それ以外の温泉館、物産館、レストランについては、温泉館の改修、リニューアル等の今後の対応が出てくるかとは思いますが、その辺は新しい指定管理者等と運営状況等も含め協議をするという次の課題になってくると思います。施設そのものはそのままに、経営改善策、運営の方で当面改善をしていくのが望ましい気がします。</p>
大塚委員	<p>現行方式における改善、見直しへの取組みで集客力強化や顧客満足度向上のための取組みをされてますが、ろまんちっく村の社員はどのように関わっているのでしょうか。</p>
事務局	<p>イベント、農業体験は社員が企画してやっている事業です。</p>
大塚委員	<p>これだけ色々な取組みをろまんちっく村の社員の中から企画をしているわけなので、外部という事だけでなく、やってきた企画の見直しとかスタッフの中から育成していくのは考えられませんか。</p>

事務局	<p>経営スタッフ，企業的経営と言っているのは，イベントや教室の企画などの事業の企画というわけではなく，全体の経営管理という視点で捉えられる人，民間的な企業経営のノウハウがある人が足りないという意味です。</p>
大塚委員	<p>専門職員の不足で，技術や営業，広告宣伝の自前での育成，確保は困難という事になると，これからずっと外部委託をしていくしか無いという事でしょうか。</p>
事務局	<p>温泉館やフラワードームはかなり設備が入っているので，それを株式会社が自前で日々のメンテナンス，簡単な修理が出来るような専門の技術スタッフの養成は必要だと思い，課題として考えているところです。</p>
大塚委員	<p>育成の方法も，外部という事ではなく自分たちでやっていくことも必要だと思います。</p>
山口委員	<p>民間に委託しても，民間の社員をぞろぞろ連れてくるのは市も望まないし，できればここにいるスタッフを全部つかってもらいたいとなると，大塚さんが言ったように今いる方たちの能力を開発する事で，できると民間が見込むから民間が入ってくる。そう考えると頭が変われば変わりますが，市が 54%出資の状態では簡単に換えられないから民間委託という方法にするんだろうと思います。人材云々という問題もありながらこの資料はよく整理されています。スタッフを調べて，リニューアルしていくという事も含めるとかなり有効に使えらると思います。方法をどうするかで民間委託を一つの案としてやっていくんだとは思いますが，見直し論についても現場の人達の意見を復習していくと自助努力をしなければという事になると思います。これから民間委託していけば民間から儲かるところだけをやりますという条件が出て，市の方でこれでよかったのか見直しをもう一度かけるのが現実だと思います。新しく施設を建てるにしても民間が見て本当に必要だから最低建てられる。最初の計画を白紙に戻した過程の中でやっていかなければいけないと思います。</p>
事務局	<p>民間ならどこでもいいというのではなく，事業経営に経験，ノウハウがあるところがマネジメントすれば，技術社員の確保，育成やイベント，社員の教育等も含めて今より前に進むのではないかと思います。</p>
井熊委員	<p>それが出来ればここで利益が生まれるのに，全部運営から任せてしまえば生まれた利益は全てその会社のものになってしまうのもったいないという論点があります。ただ，ノウハウを持っている人もこの一つだけやっていけばいい，というわけにはいかないでしょう。今回の新しく投資しなくてはいけないところを民間に委託するのがいいというのは，人もお金も一緒に来てくれるところです。経営者だけ連れてきてもお金を貸してくれる銀行は無いでしょうから。委託する際に既存施設の制約を出来る限り取り払う姿勢を見せないと，その負担は市に返ってくる。法解釈が重大になっているので，そういうところも含めて民間の自由度を上げていく姿勢が重要だと思います。3年くらいで他のところも入場者数が落ちているので，リニューアルしても3，4年でまたこ入れが必要になる事を前提とした事業者選定をしていくべきです。今回民間を入れても3年後は知りませんでしたという話になるとまずいので，10年かそれ以上もつことを条件に入れて手を組んでいかないといけないと思います。</p>
増田委員	<p>普通にやっていたら人数が減るのは自然なことで3年に1回の大きな投資は必要です。改装になると1年とか3ヶ月に1回くらいで，このくらいの施設で新たなものを入れたり</p>

	<p>買い換えたりというのは3年に1回やるのは当然です。今まで無かったのが異常で、陳腐化したり飽きがきたものに対して危機感を持つ民間に稼ぐ部門を任せるのがいいのではないか。</p>
<p>山口委員 事務局</p>	<p>新たな施設整備をする際には国の補助事業をとるんですか。 国庫補助を入れるのは難しいと思います。</p>
<p>山口委員</p>	<p>民間はプレハブで作って駄目だったら壊してまた違うものを作るかたちでやっていますが、国の補助を入れると立派なものばかり出来て、壊して次のものにリニューアルする事に縛りが出てしまいます。もし施設整備まで考えるのであればそこもポイントとして考えておかないと、この現状でどうやっていくかから始めたほうがいいかもしれません。</p>
<p>山田委員 事務局</p>	<p>コンセプト、ターゲット等の方向性があるって、資金調達という事になっていくが、一番重要な方向性も、ここまで出ていると一つの方向性があるって、縛られなければいけないかと民間も躊躇してしまうのではないかという心配はあります。</p>
<p>事務局</p>	<p>食と農、自然とのふれあい、遊機能の基本コンセプトは市で用意して、具体的な施設について民間の発想を生かせれば良いと思っています。</p>
<p>山口委員</p>	<p>お客を奥のゾーンに呼ぶのではなく、手前のゾーンで動いているお客が休んだりするのに奥のゾーンを使って行く考え方でないといけない。何も無いから入れてお客を呼ぶのではなく、この状況でいかに奥に来てもらうかのソフト的なものを作ったほうが早いです。</p>
<p>増田委員</p>	<p>手前側には施設がごちゃごちゃあってだんご状態で、民間であればこのまん中のへこんでる所をお金を3倍出しても何が何でも買収します。プロジェクトにあった買収なりをしないとイケない。必要であれば四季の森も真中を抜いて奥との交流をすとか、民有地を買収すとか、投資をするならそういうところにお金をかけたほうが良いような気がします。縛られすぎて発想が付け焼刃的である限りは、なかなかお客さんも来ないし利益が出ない気がします。</p>
<p>会長</p>	<p>かなり突っ込んだご意見やアイデアも出ていますし、留意点もいくつか出ていたとは思いますが、懇談会も後1回ということで提言をしなければいけません。今までの議論、ご意見等はかなり具体性を伴った、提言にかかるようなものもあります。何をベースに議論しているのか、最低限この懇談会の委員の方が何を前提としてご意見を出していただいたのかを確認しておきたいんです。一つは新たな魅力作り、施設整備という事ですが、特に奥の広い空間、フラワードームの見直し、既存施設で特に温泉館のあり方等も入るかも知れませんが、それが必要だと前提にして議論されているという事。ただ、整備の仕方が色々あるという事。もう一点は毎年支出している財源の問題で、3億円の委託料の削減を図って財政負担を軽減することを前提として議論をしているという事。3つ目は、新たな施設整備と管理運営の一体的な運営、運用を図って、市民に親しまれる農林公園を維持する為に、指定管理者制度の導入を踏まえた民間事業者に参加が必要不可欠だということ。参加の仕方について色々議論がされました。参加の仕方のひとつの例としてはコンペ方式等色々あると思います。少なくとも公平な選択方式で民間業者の選択をするべきであるという事は前提にして良いかと思います。最低限このくらいの合意は、この懇談会の議論であるという事を確認しました。このような前提に立った上で、今回は今日までいただいたご</p>

	意見を事務局の方で取りまとめていただいて、意見が拡散していてまとまらずに問題提起で終わる部分もあるかとは思いますが、最終合意に持って行きたいと考えています。
高橋委員	外側から見た農林公園について色々お話をさせていただきましたが、当事者の中側の人の意識はどの程度のものなのか。現場の人達がどういう意見を持っているのか聞いてみたいのですが、従業員への束縛の無いアンケート調査は可能でしょうか。社員は何人くらいですか。
事務局	正社員は27名ですが、ろまんちっく村の今後についてや魅力作り、何が足りないかということですか。
高橋委員	地元の人が利用していない施設というのは殆ど駄目なので、魅力を持ってあそこに行っ て何かをするというのが必要です。モクモクファームは食と遊、体験がバランスよく配置 されていて、移動の途中にも色々な仕掛けがしてあります。農林公園は国道293号沿いに 施設が集中していて他のゾーンには人がパラパラしかいかない。何も無いわけではないの で、従業員さんのアイデアとか企画次第では人を呼べないわけではないと思います。みな さんに企画がどの程度あるのか、意気込みを知る機会があればと思いました。
山田委員	率直に言って、第3セクターでやっている限り従業員のやる気が出せないというその仕 組みを変えたいのではないかと考えています。であれば思い切って変えてしまえば従業員 の発議ももっと出てきて変わっていくのかもしれない。株主構成を含めた中ではつぶれ ない、赤字の部分は市が整備費として補てんをしている構造がずっとあって、これから先 もあるかもしれないというのであれば思い切って民間に変えたほうがいい。そういう意味 では社員の方はこの環境の中でよくやっているとは思いますが、それがうまく反映できる 仕組みになっていないのではと思っています。
高橋委員	27人いる従業員さんは市の方ですか。
事務局	市の職員ではなくプロパーです。市の職員は3人ほど出向で定期的に変わります。
高橋委員	アンケートじゃなくても直接話せばいいんですが。
事務局	事業形態や事業方式をどうするかではなく、ソフト的な改革ですよね。イベント、誘客、 PRについての意見ですよね。
増田委員	しかし、目の前の業務に追われている社員に全体のプロジェクトやマネージメント的な 事について意見を求めても難しいのではないかと。抜本的に見直して経営改善するのであれ ば、コンサルタントや民の意見を導入したほうがいいでしょう。
山口委員	27名の従事している人は、農作業関係をされているのですか。
事務局	公園の管理やイベント、温泉保養などの行事、イベント、施設管理で、経営のほうには タッチしていません。
会長	では、議題のその他について何かありますか。
菅野委員	案を作って、何をやるのか、どれくらいお金がかかるのかある程度の前提条件を示して もらえれば議論も深まります。整備するにしても、投資対効果を示さないと単なる税金の 無駄遣いになってしまうので、その辺のところもしっかり考えながらやっていただきたい と思います。もし市が整備する案があるのであれば、何らかの形で予算、作っていく施設 の目安を示さないといけない。コンペで民間が提案してきたものを受けて、それから考え

<p>事務局</p>	<p>るのであれば予算を出さなくてもいいと思います。我々は基本的にコンペでやるしかないと思いますので、そのためにも規模等をどの程度の考えでやっていくのかなどの基本的な考え方がどうなっているのかという事です。提言するにしても、そういうところを明らかにしておかないとまとめるのが難しいのではないのでしょうか。</p> <p>前提としてどういう施設になるという具体的な内容は難しいですが、次回にその辺の考え方を整理したいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>他に何か無いですか。では、事務局の方から何かありますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>次回の最終回は7月上旬の頃に予定しておりますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>では、長時間ご協力ありがとうございました。</p>
<p style="text-align: center;">～ 閉 会</p>	